

尼子騷兵衛漫画ギャラリー第3回企画展

艶やか、雅やか、機能美。



時代や異国を感じる趣きく「尼子騷兵衛作品集」書き下ろし原画を中心に

衣装をまとった乱太郎たち

2025年6月14日(土)～11月24日(月)・(祝)

開館時間:午前10時～午後5時

(土・日曜・祝日は午後6時まで)

休館日:火曜日(祝日の場合は翌平日)

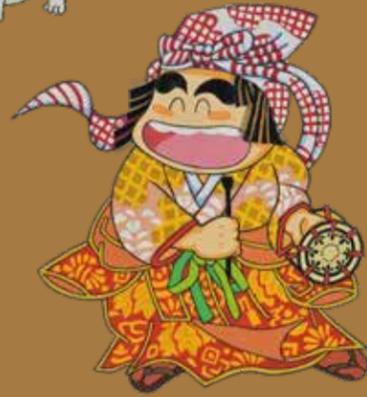
入場料 高校生以上 200円、中学生以下無料
障害者手帳をお持ちの方は半額、介護者1人無料

主催:一般社団法人あまがさき観光局
協力:尼子事務所

 尼子騷兵衛漫画ギャラリー

艶やか、雅やか、機能美。衣装をまとった乱太郎たち

伝承と半助 遊里変装図 (2022)



乱太郎・きり丸・しんべん 花下遊装図 (2022)

時代や異国を感じる趣き、「尼子騒兵衛作品集」書き下ろし原画を中心に

六年生 南蛮衣装図 (2022)



艶やか、雅やか、機能美。衣装をまとった乱太郎たち

時代や異国を感じる趣き～「尼子騷兵衛作品集」書き下ろし原画を中心に

尼子騷兵衛は、中学生のころから鎌倉時代の「蒙古襲来絵詞」を描かせたことで知られる竹崎季長の大ファンで、会社勤めの頃には通信制大学の史学科で学ぶなど、絵を描くことと歴史が大好きなことで知られています。1986年から33年間朝日小学生新聞で連載していた「落第忍者乱太郎」は室町時代末期が舞台で、その時代考証は徹底されていますが、それだけでなく、コミックスの挿絵や作品集の装丁画などに昔の風俗文化をモチーフにした作品を描いてきました。本展では、2022年に出版された「尼子騷兵衛作品集」(玄光社)の装丁画に使用されている「乱太郎・きり丸・しんべエ 花下遊楽図」>、「六年生 南蛮衣装之図」>、「伝子と半助 遊里変姿之図」>を中心に、16世紀末～17世紀ごろの屏風や絵図などをモチーフに描かれた作品を紹介します。屏風や絵図は、当時の社会や文化を映し出す貴重な資料でもあり、異国文化との接触を描いた屏風(南蛮屏風)や花見や祭り、遊里などの娯楽風景を描いた屏風(花見・祭礼・遊里風俗図)などが代表的です。それらには、美しい衣装も印象的に描かれています。また、本展ではファンお馴染みの落第忍者乱太郎で登場する学年ごとの忍者装束を紹介した忍術学園制服図鑑の原画も展示します。艶やかで雅やか、そして機能美を感じさせる衣装をまとった乱太郎たちの姿を通じて、当時に思いを馳せながらお楽しみください。



《落第忍者乱太郎》
27巻表紙原画(2000)



《落第忍者乱太郎》
45巻表紙原画(2009)



《忍術学園制服図鑑一年生》
原画(2011)「落第忍者乱太郎公式キャラクターブック 忍たまの友 天の巻 P2」



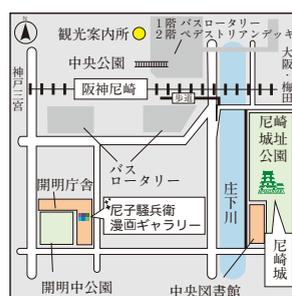
《忍術学園制服図鑑六年生》
原画(2011)「落第忍者乱太郎公式キャラクターブック 忍たまの友 天の巻 P7」

ニ子騷兵衛漫画ギャラリー (尼崎市開明町 2-1-1 開明庁舎1階)

尼崎で生まれ、尼崎で漫画を描き続けてきた漫画家・尼子騷兵衛さん。2024年6月、「落第忍者乱太郎」の原画を中心に尼子騷兵衛さんの作品を紹介する「尼子騷兵衛漫画ギャラリー」が尼崎市の開明庁舎内(右地図)にオープンしました。尼子さん作品を常設で展示するスペースが設けられるのは全国初。元小学校の建物を活かして、「忍術学園」をイメージした展示スペースのほか、購買部(物販コーナー)やファンが交流するスペースもあり、小規模ながらも個性的なギャラリーです。

〈Supporter (50音順)〉

尼崎信用金庫
東急不動産 SC マネジメント株式会社あまがさきキューズモール
株式会社ベイ・コミュニケーションズ
丸一興業株式会社



〈アクセス〉

電車▷阪神尼崎駅下車、南へ徒歩3分
バス▷JR 尼崎駅(南)から阪神バス 23番、JR 尼崎駅(北)から阪神バス 11番。いずれも「阪神尼崎」行き▷阪急「塚口」駅から阪神バス 13番から阪神バス「阪神尼崎」行き

〈お問い合わせ〉

一般社団法人 あまがさき観光局 文化観光推進担当
電話 06-6409-4946 FAX06-6417-5146
メール kankou@ama-t.or.jp